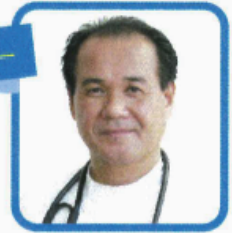


# 健康のススメ

今回のドクター

在宅ホスピス医  
齋藤 忠雄



## テーマ “風しん”と“はしか”～元気な赤ちゃんのために

夏少し前までは、風しんやはしか(麻疹)にかかると大変、と大騒ぎでしたが、今は少しおさまった感じがありますね。いずれも、春先から初夏にかけて流行しますが、その違いをきちんと知っておきましょう。風しんは“三日ばしか”ともいって、はしかの一つと誤解されがちですが、まったく別です。そんなに高くない熱と全身に赤い発疹がでますが、三日もしますときれいに治ってしまうことがその由来です。それに比べ、はしかはいったん熱がさがったと思ったら再び高熱となり、どちらかという重症な経過で、妊婦さんがかかると早産や流産を引き起こすこともあります。であれば、風しんの方が軽い、と思われがちですが、生れてくる赤ちゃんにとっては厄介なウイルスです。とくに妊娠19週目くらいまでの胎児が感染しますと、先天性風しん症候群といって、将来的に難聴、白内障、心臓病そして時には身体、精神の発達の遅れが出ることもあります。

それを防ぐには、なんといっても予防接種です。とくに平成2年4月1日以前に生まれ

た人たちは、多くは1回しか打っていませんので免疫力が低下していると予想されます。その重大さから、新潟市も今年6月17日から来年3月31日までの限定で、費用補助を開始しました。もちろん4月1日から6月16日までに接種した人には償還払いといって、さかのぼって助成されます。

平成2年4月1日以前に生まれた方で、①妊娠を予定、もしくは希望される女性、②妊娠中の方の夫(婚姻関係は問わない)もしくは同居家族。助成が受けられますので、各区役所健康福祉課へお問い合わせください。風しん、はしか、それぞれに対する単独の予防注射はほとんど手に入りませんが、風しんとはしかの混合ワクチン(MRワクチン)は比較的用意しやすいので、はしかに対しての抗体(抵抗力)があってもほとんど心配はありませんので、接種してもらってください。ただし、各医療機関でのワクチンが不足していますので、根気よく問い合わせてください。流行時期を過ぎた今こそ、対象となる方々は受けられてはいかがでしょうか？

### 在宅療養支援診療所・緩和ケア診療所 齋藤内科クリニック

診療科目／内科

診療時間／月・火・水・金・土 9:00～12:00

※診察は完全予約制です。8:00より受付開始

休診日／木・日曜日、祝日

所在地／中央区高志2-20-3

電話／287-5800

ホームページ／<http://smc-kanwa.jp/>

